

## VII. 評価業務

外部委員による研究及び機関の評価制度（研究推進委員会・分野別研究推進委員会・課題評価委員会・分野別機関評価委員会）により評価を受けた。

### 1. 研究推進委員会

#### 1-1 分野別研究推進委員会（工業分野）

目的・役割	主に経常研究について、課題選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。
委員	<p>○科学技術振興課、事業主管課、公設試、産業界、大学等で構成（委員10名）</p> <p>江頭 誠（委員長：長崎大学地域共同研究センター長・教授）  日高一憲（国立佐世保工業高等専門学校総合技術教育研究センター長・教授）  立山 博（(独)産業技術総合研究所産学官連携コーディネーター）  大石 英生（日本政策投資銀行九州支店企画調査課長）  谷 澄雄（長崎県デザイン振興会議会長）  長渡 三郎（(財)長崎県産業振興財団技術支援部長）  住谷 安史（長崎県商工労働部産業振興課長）  稲田 雅厚（長崎県政策調整局科学技術振興課長）  森 重之（長崎県工業技術センター所長）  福村喜美子（長崎県窯業技術センター所長）</p> <p>○オブザーバー  坂本 統徳（長崎県政策調整局理事（科学技術振興担当））</p>
期日・場所	<p>1. 第1回分野別研究推進委員会  日時：平成16年7月9日 10:30～17:00  場所：窯業技術センター大会議室</p> <p>2. 第2回分野別研究推進委員会  日時：平成17年2月18日 14:00～17:30  場所：窯業技術センター大会議室</p>
内容 （窯業技術センター分を記載）	<p>1. 第1回分野別研究推進委員会  平成17年度新規研究課題の評価（経常研究）</p> <p>①強化磁器食器の衝撃試験方法の研究（秋月研究員）  ②傾斜機能材料技術を用いた光触媒製品の開発（狩野研究員）  ③紫外波長可変レーザーガラスロッドの開発（吉田研究員）  ④水環境におけるリン固定と回収プロセスに関する研究（高松研究員）  ⑤茶葉焙煎システム用ジメチルスフアンドセンサ装置の開発（永石研究員）</p> <p>2. 第2回分野別研究推進委員会</p> <p>(1)平成17年度新規研究課題における修正内容についての説明  （5課題、山下研究企画課長）</p> <p>(2)平成16年度課題評価委員会における結果概要と、見直しが必要であると判定された課題への助言（3課題）</p> <p>①製品の「使いやすさ」と形状設計技術に関する研究（桐山研究員）  ②鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発（久田松専門研究員）  ③貯水機能をもつ屋上床タイル製造技術の開発（矢野専門研究員）</p>
出席者	福村喜美子、山下攻、山下行男、大串邦男、兼石哲也、矢野鉄也、阿部久雄、久田松学、永石雅基、桐山有司、秋月俊彦

1-2 研究推進委員会

目的・役割	連携プロジェクト研究及び特別研究に関し、テーマ選定のための評価、内容の磨き上げ、及び研究の進捗状況に対する助言等を行う。
委員	<p>○長崎県理事、関係機関（財団等）、産業界、大学等で構成（委員14名）</p> <p>池上 国広（委員長：長崎総合科学大学工学研究センター長）</p> <p>納富 啓（三菱重工(株)長崎研究所長）</p> <p>坂井 俊之（長崎工業会長）</p> <p>小林 光彦（(財)長崎県産業振興財団常務理事）</p> <p>徳島 惇（(社)長崎県水産開発協会長理事）</p> <p>岩佐 忠行（長崎県農業会議事務局長）</p> <p>小路 武彦（長崎大学大学院教授）</p> <p>奥 恒行（県立長崎シーボルト大学教授）</p> <p>佐古 宣道（佐賀大学名誉教授）</p> <p>江頭 誠（長崎大学地域共同研究センター長）</p> <p>中島憲一郎（長崎大学薬学部長）</p> <p>片岡千賀之（長崎大学教授）</p> <p>門馬 信二（農業技術研究機構九州沖縄農業研究センター企画調整部長）</p> <p>坂本 統徳（長崎県政策調整局理事）</p>
期日・場所	<p>○平成16年度第1回研究推進委員会</p> <p>日時：平成16年8月2日 13:30～17:00</p> <p>場所：総合農林試験場（諫早市）</p> <p>○平成16年度第2回研究推進委員会</p> <p>日時：平成17年3月14日 13:30～17:00</p> <p>場所：県農協会館（長崎市）</p>
内容	<p>○平成16年度第1回研究推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成17年度特別研究計画評価</li> <li>・平成17年度連携プロジェクト研究計画評価</li> <li>※窯業技術センター該当課題無し</li> </ul> <p>○平成16年度第2回研究推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価課題のプロジェクトの説明・質疑</li> <li>（藻場再生のための食害動物対策技術開発）</li> <li>※窯業技術センター関係課題のみ記載</li> <li>・平成18年度連携プロジェクト研究の重点項目の検討</li> </ul>
出席者	福村喜美子、山下行男、阿部久雄、吉田英樹

## 2. 評価委員会

### 2-1 課題評価委員会（連携分野）

目的・役割	主に連携プロジェクト研究、特別研究の課題について評価を行う。
委員	○関係機関、大学、産業界、県民代表で構成（委員6名） 菊森 淳文（委員長：（財）ながさき地域政策研究所調査研究部長） 玉利 正人（長崎大学教育学部教授） 橘 勝康（長崎大学水産部教授） 武政 剛弘（長崎大学環境学部教授） 荒生 公雄（長崎大学環境学部教授） 草野 大二（NPO法人長崎創造ネットワーク理事）
期日・場所	日時：平成17年1月18日 13:00～17:00 場所：コンフォートホテル長崎（長崎市）
内容	中間評価 ①生理活性機能をもつ無機有機複合ナノシート材料開発と応用（阿部専門研究員） （窯業技術センター担当課題のみ記載）
出席者	福村喜美子、山下行男、阿部久雄、高松宏行、木須一正

### 2-2 課題評価委員会（工業分野）

目的・役割	主に経常研究の課題について評価を行う
委員	○関係機関、大学、産業界、県民代表で構成（委員7名） 玉利 正人（委員長：長崎大学教育学部教授） 長田 純夫（NPO法人長崎県科学・産業技術推進機構理事） 芝崎 靖雄（（独）産業技術総合研究所 産学官連携部門産学官連携コーディネーター） 鈴木 重郎（（財）長崎県産業振興財団 佐世保事務所長） 宮本 憲（宮本電気㈱代表取締役） 石松 隆和（長崎大学工学部 機械システム工学科教授） 草野 大二（NPO法人長崎創造ネットワーク理事）
期日・場所	日時：平成17年1月14日 9:30～17:00 場所：窯業技術センター大会議室
内容	(1)中間評価 ①製品の「使いやすさ」と形状設計技術に関する研究（桐山研究員） ②食器洗浄機対応食器の開発（兼石専門研究員） ③鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発（久田松専門研究員） ④貯水機能をもつ屋上床タイル製造技術の開発（矢野専門研究員） (2)事後評価 ①機能性超微粒子材料の開発と応用に関する研究（狩野研究員） ②半導体型においセンサを応用した揮発性有機化合物の高感度モニタリング技術の開発（永石研究員） ③アルミナ強化磁器の品質向上（秋月研究員）
出席者	福村喜美子、山下攻、山下行男、大串邦男、兼石哲也、阿部久雄、矢野鉄也、久田松学、永石雅基、桐山有司、秋月俊彦、狩野伸自

### 2-3 分野別機関評価委員会（工業分野）

目的・役割	研究業務、技術サービス業務（技術指導、技術相談、依頼試験、開放設備機器利用等）、その他の業務の成果、並びに公設試のビジョンに対する進捗状況等の評価を行う（毎年評価）
委員	○関係機関、大学、産業界、県民代表で構成（委員8名） 玉利 正人（委員長：長崎大学教育学部教授） 長田 純夫（NPO法人長崎県科学・産業技術推進機構理事） 芝崎 靖雄（(独)産業技術総合研究所 産学官連携部門産学官連携コーディネーター） 鈴木 重郎（(財)長崎県産業振興財団 佐世保事務所所長） 宮本 憲（宮本電気(株)代表取締役） 石松 隆和（長崎大学工学部 機械システム工学科教授） 草野 大二（NPO法人長崎創造ネットワーク理事） 山口 優親（西部環境調査株式会社代表取締役）
期日・場所	日時：平成17年2月8日 場所：窯業技術センター大会議室
内容	(1)窯業技術センター業務運営全般（福村所長） (2)研究業務（事業含む）及び成果について（山下研究企画課長） (3)技術サービス業務について（ 〃 ） (4)その他業務について（ 〃 ） (5)研究機関長の職務目標について（福村所長） (6)評価制度について（総合討議）
出席者	福村喜美子、山下攻、山下行男、大串邦男、兼石哲也、矢野鉄也、阿部久雄、久田松学、永石雅基

### 3. 県有特許権等取得活用審査会

目的・役割	県研究機関職員の職務発明のうち、科学技術振興課の所管に係る特許権、実用新案等の審査請求、更新又は処分についての審査を行う。
委員	稲田 雅厚（審査会長：長崎県科学技術振興課長） 坂本 統徳（長崎県政策調整局理事） 高橋 栄功（長崎県産業振興財団プロジェクト支援室長） 嶋北 正俊（長崎県産業振興財団特許流通アドバイザー） 深江 達郎（長崎県産学官連携コーディネーター） 川添 早苗（発明協会長崎県支部常務理事） 井上 元之（企業インストラクター） 大黒 貴（企業インストラクター） 渡邊 暢弥（企業インストラクター）
期日・場所	期日：平成16年9月6日 平成16年11月24日 場所：県農協会館（長崎市）
内容	審査対象（窯業技術センター関係分） 平成16年9月6日 ①合成ムライトの製造方法 ②断熱性軽量強化磁器 平成16年11月24日 ①生理活性機能をもつ粘土鉱物系の複合材料の製造方法 ②生理活性機能を有する有機無機複合材料の製造方法
出席者	福村喜美子、山下行男、阿部久雄、秋月俊彦

## 4. 所内課題検討会

### 4-1 新規研究課題検討会

目 的	平成17年度に取り組む予定の新規研究テーマの内容について、研究推進委員会に諮る前に、センター内部で検討を行う。
委 員	所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名）
期 日	第1回 平成16年5月11日 第2回 平成16年5月26日
内 容	経常研究5課題の内容についてヒヤリングを実施した。

### 4-2 研究課題進捗状況検討会

目 的	平成16年度に実施中の研究課題について、進捗状況の把握と研究方法、内容の検討を行う。
委 員	所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名）
期 日	第1回 平成16年7月2日 第2回 平成16年10月4日 第3回 平成17年2月22日
内 容	無機材料開発関連4課題、陶磁器製品開発関連5課題、計9課題についてヒヤリングを実施した。